



# ローエネで、暮らそう。

窓からはじめる快適な住まい



自然の力を上手に使うこと。それが、小エネ(ローエネ)な暮らしのポイントです。



## 光を取り入れたり遮って、明るさをコントロール

季節や時間によって太陽の向きや高さは異なります。窓の配置を工夫したり、日よけなどを効果的に使って、一日のリズムをつくる快適な光環境を実現。

### ■光を取り込む窓の工夫風

#### ・窓の高さで光を演出

高い位置の窓は部屋の表情を明るくし、低い位置の窓は部屋に落ち着きを与えます。



#### ・北面の窓を活かす

天窗などを使うことで、北側の柔らかな光を活かすことができます。



#### ・光の通り道をつくる

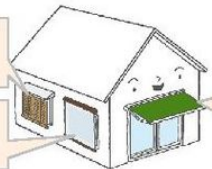
光を通す間仕切で、窓から取り入れた光を住まいの奥まで導き入れることができます。



### ■光を遮る窓の工夫

ひさしとすだれのW効果で日差しを上手にカット

外付けのシェードで強い日差しからしっかりガード



オーニングで日陰をつくりながらおしやれに演出

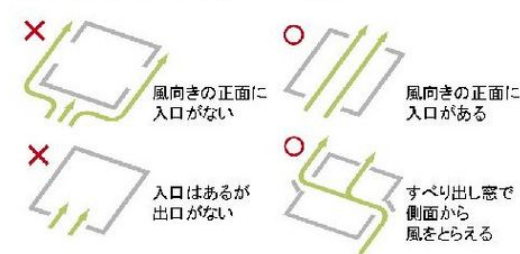


## 自然の風を自在にあやつり、心地よさをアップ

心地よい季節には外気を取り入れて風を感じる生活を。夏の室内にこもった熱は効果的に外に出す。風の入口と出口をつくり、風の通り道をつくるのが大切なポイント。

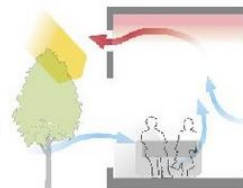
### ■風を取り込む窓の工夫

#### ・風の入口には風を受けやすい窓を



#### ・高い場所に風の出口を

建物内の気流は、低い位置から高い位置へと移動します。高い場所に風の出口を設けることで、自然な風の流れが生まれます。



#### ・風の入口に植物を

木陰などを利用して、地表温度を下げ、湿度の低い風を取り込む工夫をしてみましょう。



## 熱の出入りをしっかり抑え、心地よい室内をキープ

夏には日射熱の侵入を防ぎ、冬には冷たい外気から住まいを守り、室内の温もりを逃がさない。高断熱な窓で、一年を通して心地よい室温を保つ工夫を。

### ■熱の出入りを抑える窓の工夫

#### ・窓の断熱性能を選ぶ

一般的な窓の多くはアルミでできていますが、より高い断熱性を実現するために、アルミよりも熱を伝えにくい樹脂を使った窓があります。



#### ・ガラスの断熱性能を選ぶ

2枚のガラスの間の空気層で断熱する複層ガラスや、金属膜のコーティングでさらに熱を伝わりにくくしたLow-E複層ガラスが選べます。



## 水と上手につきあい、快適な暮らしをサポート

昔から伝わる打ち水の知恵。水分が蒸発する際の気化熱によって、涼しい空気を誘います。また、窓辺の断熱性を高めることでカビなどの原因になる結露を抑制。

### ■打ち水効果を活かす窓辺の工夫

窓辺のエクステリアに保水効果のある素材を使えば、窓辺の打ち水効果で、心地よい風を誘うことができます。



### ■結露を抑える窓辺の工夫

窓などに結露が起こる原因は、室温と冷された物体の温度の差にあります。窓の断熱性を高めることで、結露の発生を抑えることができます。



気をつけないとコワイ結露！  
結露が原因でこんなことが起こります。

- 富やカーテンがグッショリ！
- 押入や布団がジメジメ
- ぜんそくやアトピーなど健康に悪影響をおよぼす
- カビが発生
- カビを食べるダニが発生
- 家的美観をそこねる

※商品の色は、印刷の特性上、実物と多少異なる場合がありますのでご了承ください。